

## 平成29年度定期監査（出先機関及び施設）結果報告書

1 監査の種類

地方自治法第199条第4項の規定による定期監査

2 監査の実施期間

平成29年10月26日から11月15日まで（延13日間）

3 監査の対象とした機関又は施設及び日程

期 日	曜日	午前	出 先 機 関 等 名
		午後	
10月26日	木	午前	金沢小学校 金沢地区コミュニティセンター
		午後	市民活動センター 神長官守矢史料館
10月30日	月	午前	湖東地区コミュニティセンター 湖東小学校
		午後	豊平小学校 豊平地区コミュニティセンター
10月31日	火	午前	北山小学校 北部保健福祉サービスセンター
		午後	千駄刈自然学校 北山地区コミュニティセンター
11月1日	水	午前	米沢地区コミュニティセンター ちの保育園
		午後	美サイクルセンター 中央保育園 発達支援センター・やまびこ園
11月2日	木	午前	尖石考古館 青少年自然の森 八ヶ岳総合博物館
		午後	宮川小学校 宮川保育園 宮川第二保育園
11月6日	月	午前	玉川小学校 玉川保育園
		午後	玉川地区コミュニティセンター 東部保健福祉サービスセンター
11月7日	火	午前	泉野小学校 泉野コミュニティセンター
		午後	東部中学校 長峰中学校
11月8日	水	午前	中大塩保育園 中大塩地区コミュニティセンター
		午後	北山保育園 湖東保育園 笹原保育園
11月9日	木	午前	スポーツ健康課 永明中学校 米沢保育園
		午後	永明小学校 中部保健福祉サービスセンター
11月10日	金	午前	金沢保育園 みどりヶ丘保育園
		午後	泉野保育園 小泉保育園
11月13日	月	午前	北部中学校 消防課
		午後	豊平保育園 米沢小学校
11月14日	火	午前	ベルビア出張所 こども館0123 広場 CHUKO らんどチノ
		午後	宮川地区コミュニティセンター 公民館 図書館
11月15日	水	午前	西部保健福祉サービスセンター リバーサイドクリニック
		午後	家庭教育センター ちの地区コミュニティセンター

#### 4 監査の対象とした事項及び範囲

平成29年4月1日から9月30日までの間における財務に関する事務の執行及び業務の管理状況

#### 5 監査の方法

監査は、あらかじめ指定して提出された資料に基づき、出先機関又は施設の長及び職員の説明を受け、内容を把握するとともに関係帳簿の精査を行い、疑義がある事項については説明を求める方法によって行いました。

予算の執行及び事務の執行については、公金等の取扱、購入物品の検収、備品と台帳の確認、工事及び委託業務の手続きが確実に行われているか、消耗品費、燃料費、光熱水費については、節減のために意を用いているか等に重点をおくとともに、今年度は、関係施設においては、防火、防災等安全面の対処、点検等の結果についても書類の確認と聴取を行いました。

また、例年行っている保育料及び学校給食費の徴収、未収金対策並びに現金取扱簿、物品取扱簿、税外収入整理簿等を含めた公金管理チェックシートの処理状況についても確認をしました。

また、前回の定期監査で注意又は指摘した事項について、改善がされているかについても留意して監査しました。

#### 6 監査の結果

各出先機関、施設とも、厳しい財政事情の中で限られた予算を効率的に運用して経費節減に努めており、事務事業は適正に執行されているものと認めました。なお、次の事項について、引き続き適正な事務事業の執行に努められるよう望むものです。

- (1) 公金等の取扱いについては、不正取扱いの防止対策として作成された「公金等取扱標準マニュアル」に基づく、公金等管理チェックシートによる事務処理については、適正に処理されていました。複数の者による確認と早期の納入に引き続き努めていただきたい。
- (2) 保育料、学校給食費等の未収金の回収については、それぞれの担当者が、毎年、大変なご苦労いただいており、特定の世帯における過年分の未納はありますが、現年度の収納対策については、継続的に取り組まれていますので、過年度分滞納にならないよう努めていただきたい。
- (3) 学校、保育園等においては定期的な避難訓練や引渡し訓練、不審者対策など地域条件も加味した訓練の実施、役割分担の確認がされていました。
- (4) 監査対象施設においては、消防法第17条による消防機器点検の対象となり、機器点検は6ヶ月に1回、総合点検は1年に1回が義務付けられていることから、監査時における確認と状況照会をしたところ、総合点検については、すべての施設において適正に実施されていました。機器点検については、概ね70%の施設については、法定どおり実施されておりましたが、法定による機器点検が未実施となっている施設については、所管課を通し、適正に年度内に実施されたい。
- (5) 各地区のコミュニティセンターでは、各地域の特性を踏まえ地域に頼られる施設として努力されています。地区によっては高齢化率が高く、市税等の納入や書類の提出においてコミュニティセンターを頼りに、地域住民からの事務の取扱い件数や、公金の取扱い件数も増えている状況であるため、コミュニティセンターの役割は、今後一層重要になっていくと思われれます。

- (6) 各施設の光熱水費等の経費の使用状況については、節約に努めており、かつ合理的に行われていました。漏水対策等については、メーターの確認を行なうことで、早めの発見に繋がることがありますので、日頃から注視していただきたい。
- (7) 備品台帳の事務処理も整備されて来ています。定期的な点検により、継続的に事務が引き継がれるようお願いいたします。

各出先機関及び施設の所見につきましては、次のとおりです。

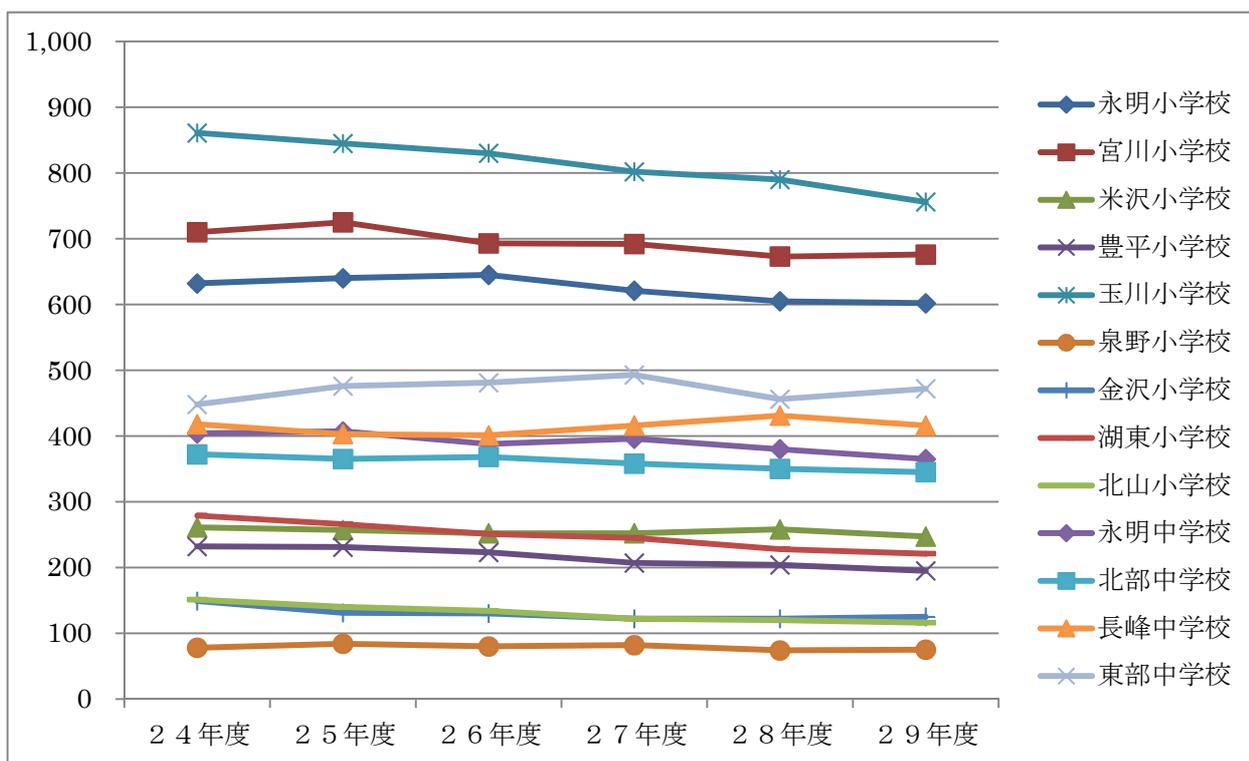
## 小・中学校について

- 小・中学校施設整備について、各学校の建物は改築年度に相違があるものの、多くの学校の建物及び施設に老朽化に伴う緊急工事を含む44,501千円余の工事が行われていて、防水等改修工事においては、経費の削減として学校ごとの入札ではなく一体化した一般競争入札により、116,424千円の工事が現在行なわれています。引き続き、各学校の緊急を要する修理等については、学校教育課と打合せのうえ、特に児童・生徒の安全に係わるものは早急な対応を図るようお願いいたします。
- 前期の主な工事としては、宮川小学校体育館鉄格子改修工事(432,000円)、米沢小学校給湯用・暖房用ボイラー煙道変更工事(1,673,315円)、豊平小学校小プール塗装工事(2,376,000円)、玉川小学校体育館床改修工事(992,520円)、玉川小学校揚水ポンプ更新工事(964,397円)、金沢小学校給食室エアコン設置工事(992,500円)、金沢小学校校庭擁壁補修工事(999,000円)、金沢小学校非常放送設備取替工事(665,280円)、北山小学校体育館東側屋根葺き替え工事(918,000円)、北部中学校プール塗装工事(5,940,000円)、東部中学校中庭廊下外壁塗装工事(956,880円)などが施工されました。
- 児童・生徒数の推移は別表のとおりで、前年同期と比較して、小学校では61人減少、中学校では19人が減少しており、全体では80人減少しています。平成30年、31年の推移予測についても、一部の学区を除いては、横ばいか減少の傾向にあります。
- 各学校ともに茅野市の教育方針に沿った学校運営にあたりるとともに、それぞれ地域に根差した特色ある学校づくりを目指して努力をしていました。今後も引き続き、特色ある学校づくりや幼保小連携を一層推進されるよう期待するものです。

児 童 ・ 生 徒 数 の 推 移

(9月30日現在)

年度 学校名	25	26	27	28	29
	人	人	人	人	人
永明小学校	640	645	621	605	602
宮川小学校	725	693	692	673	676
米沢小学校	257	252	252	258	247
豊平小学校	231	223	207	204	195
玉川小学校	845	830	802	790	756
泉野小学校	84	80	82	74	75
金沢小学校	131	130	122	122	125
湖東小学校	266	251	245	228	221
北山小学校	140	134	122	120	116
小学校計	3,319	3,238	3,145	3,074	3,013
永明中学校	407	388	396	380	365
北部中学校	365	368	358	350	345
長峰中学校	403	401	416	431	416
東部中学校	476	481	493	456	472
中学校計	1,651	1,638	1,663	1,617	1,598
合 計	4,970	4,876	4,808	4,691	4,611



○ 各学校において管理している校地及び校舎等の状況は、次の表のとおりです。

昨年度に比べて増減はありません。

総面積は茅野市の教育より

(平成29年5月1日現在)

学校名	児童又は生徒数 人	校地総面積 m <sup>2</sup>	建物等総面積 m <sup>2</sup>	学校プール (低学年用)	
				建設年度	m
永明小学校	602	22,041	8,388	H2年	25(18)
宮川小学校	676	29,322	9,243	S60年	25(22)
米沢小学校	247	13,552	5,787	H3年	25(13)
豊平小学校	195	22,883	5,430	H8年	25(10)
玉川小学校	756	36,683	9,127	H4年	25(18)
泉野小学校	75	17,510	4,152	S56年	25(10)
金沢小学校	125	19,775	5,130	H元年	25(15)
湖東小学校	221	15,820	5,261	H13年	25(12)
北山小学校	116	21,819	5,494	H11年	25(15)
小学校計	3,013	199,405	58,012		
永明中学校	365	39,940	7,438	H9年	50
北部中学校	345	44,416	9,761	H7年	25
長峰中学校	416	33,096	8,712	H24年	25
東部中学校	472	40,884	8,089	S61年	50
中学校計	1,598	158,336	34,000		
合計	4,611	357,741	92,012		

## 運 営 の 状 況

- 複数の学校において、校舎の老朽化などによる修復が必要であり、順次計画的に実施されています。ことに、生徒の安全に関する事柄については、優先順位を上げて対応されたい。
- 放送施設については、各学校において不具合が集中的に発生していることから、修復に追われている状況にあり、放送設備の更新を希望している学校が多数ありました。今後は、日常の点検結果を確認し、早期対応と機材の長寿命化に心がけていただきたい。放送施設の更新の時期がほぼ同時期のため、不具合が生じることはやむを得ないという考え方を排除し、知恵を使った施設管理に努めて欲しい。
- 事務処理については、概ね適正に処理されているが、一部に「ダブルチェック」が行なわれていなければ発生しないような「ケアレスミス」が散見されるため、複数によるチェックを励行され、遺漏のない事務処理を望みます。
- 永明中学校の暑さ対策について、扇風機などにより対策を講じているようであるが、あまり効果がないとのことである。殊に、トイレの悪臭が籠る件については、生徒の我慢の限界を超えているとのことである。  
生徒の学習にも影響があることから、校舎の建て替えまでの数年間を生徒に我慢を強いることがなきよう対策を講じていただきたい。
- 寄付物品および備品の管理については、備品管理のマニュアルにそって処理され、台帳管理をする事務量が増えていますが、現状に添って廃棄すべきものの確認は、年度末等に行い整備を行なってください。
- 学校の事務においては、多くの学校で県職員と市職員で行なっているが、職員の異動の際には、引き継ぎを十分行い、異動後の事務処理に支障をきたさないようしていただくとともに、マニュアル化の徹底を図られたい。人員不足から事務処理に手が回らないとの意見もあるが、適正人員の把握などを行い、業務の適正に努められたい。
- 備品台帳の整備についての管理状況については、どの職場においても改善されていました。引き続き備品台帳の規定に基づいた事務処理をお願いします。

学校給食費会計

(9月30日現在)

学校名	収入額	支出額	未 収 金	
			件 数	金 額
	円	円	件	円
永明小学校	18,890,016	14,945,297	13	75,400
宮川小学校	20,790,199	15,509,483	50	290,000
米沢小学校	8,468,721	5,879,850	20	106,000
豊平小学校	6,461,269	4,644,476	1	5,970
玉川小学校	24,091,335	18,432,954	62	352,753
泉野小学校	2,681,560	2,129,597	1	5,900
金沢小学校	4,607,571	3,044,752	4	44,000
湖東小学校	8,929,832	5,313,055	10	59,700
北山小学校	4,203,453	2,862,966	7	37,800
小学校計	99,123,956	72,762,430	168	977,523
永明中学校	13,726,876	10,206,576	17	119,000
北部中学校	13,081,688	9,959,561	32	224,000
長峰中学校	14,979,386	11,968,447	63	428,400
東部中学校	17,401,862	13,995,168	20	454,950
中学校計	59,189,812	46,129,752	132	1,226,350
合 計	158,313,768	118,892,182	300	2,203,873

※ 件数は延べ件数

学校給食費の未収金について前年度の同時期と比較して、合計では件数が7件減少、金額では、12,688円の増加となっておりますが、各校とも年度末には、解消されるよう取り組みをしていますので、回収への努力に期待します。

過年度分の未収金については、今年度、該当する中学校が1校ありました。引続き家庭に収納への依頼を続けられているとの報告でした。

(参考資料)

## 各小・中学校 水道料、電気料 (4月～9月)

単位：円

学校名	児童・生徒数 (人)	水 道 料				
		29年度	28年度	増 減	月平均	1人当たり
永明小学校	602	890,989	1,093,116	△202,127	148,498	1,480
宮川小学校	676	1,279,439	1,292,527	△13,088	213,240	1,893
米沢小学校	247	697,486	711,868	△14,382	116,248	2,824
豊平小学校	195	520,997	513,438	7,559	86,833	2,672
玉川小学校	756	1,553,644	1,894,554	△340,910	258,941	2,055
泉野小学校	75	632,558	631,181	1,377	105,426	8,434
金沢小学校	125	771,599	482,528	289,071	128,600	6,173
湖東小学校	221	656,979	784,479	△127,500	109,497	2,973
北山小学校	116	492,607	545,483	△52,876	82,101	4,247
小学校計	3,013	7,496,298	7,949,174	△452,876	1,249,383	2,488
永明中学校	365	1,513,182	1,667,333	△154,151	252,197	4,146
北部中学校	345	947,578	855,292	92,286	157,927	2,747
長峰中学校	416	1,020,396	1,079,457	△59,061	170,066	2,453
東部中学校	472	1,305,408	1,323,177	△17,769	217,568	2,766
中学校計	1,598	4,786,564	4,925,259	△138,695	797,761	2,995
合計	4,611	12,282,862	12,874,433	△591,571	2,047,144	2,664

学校名	児童・生徒数 (人)	電 気 料				
		29年度	28年度	増 減	月平均	1人当たり
永明小学校	602	1,561,482	1,576,114	△14,632	260,247	2,594
宮川小学校	676	1,781,550	1,577,371	204,179	296,925	2,635
米沢小学校	247	1,130,517	983,549	146,968	188,420	4,577
豊平小学校	195	1,043,223	863,200	180,023	173,871	5,350
玉川小学校	756	2,438,326	2,102,056	336,270	406,388	3,225
泉野小学校	75	802,023	753,733	48,290	133,671	10,694
金沢小学校	125	1,040,472	959,907	80,565	173,412	8,324
湖東小学校	221	940,184	860,395	79,789	156,697	4,254
北山小学校	116	902,256	893,510	8,746	150,376	7,778
小学校計	3,013	11,640,033	10,569,835	1,070,198	1,940,006	3,863
永明中学校	365	1,741,042	1,709,806	31,236	290,174	4,770
北部中学校	345	1,524,287	1,733,507	△209,220	254,048	4,418
長峰中学校	416	2,425,200	2,212,322	212,878	404,200	5,830
東部中学校	472	1,765,346	1,508,936	256,410	294,224	3,740
中学校計	1,598	7,455,875	7,164,571	291,304	1,242,646	4,666
合計	4,611	19,095,908	17,734,406	1,361,502	3,182,651	4,141

学校名	児童・生徒数 (人)	使 用 電 力 (k w)				
		29年度	28年度	増 減	月平均	1人当たり
永明小学校	602	64,266	62,956	1,310	10,711	107
宮川小学校	676	68,672	61,394	7,278	11,445	102
米沢小学校	247	37,087	35,423	1,664	6,181	150
豊平小学校	195	43,404	34,213	9,191	7,234	223
玉川小学校	756	103,616	89,225	14,391	17,269	137
泉野小学校	75	34,670	32,148	2,522	5,778	462
金沢小学校	125	44,730	42,335	2,395	7,455	358
湖東小学校	221	35,954	33,336	2,618	5,992	163
北山小学校	116	38,584	39,879	△1,295	6,431	333
小学校計	3,013	470,983	430,909	40,074	78,497	156
永明中学校	365	79,520	75,239	4,281	13,253	218
北部中学校	345	55,996	68,794	△12,798	9,333	162
長峰中学校	416	98,915	95,779	3,136	16,486	238
東部中学校	472	72,712	58,160	14,552	12,119	154
中学校計	1,598	307,143	297,972	9,171	51,191	192
合計	4,611	778,126	728,881	49,245	129,688	169

\* 太陽光発電未設置校

永明小学校、泉野小学校、金沢小学校、北山小学校、永明中学校

○ 学校教育に望むこと

- ① 施設の管理業務、設備などの管理状況は適正に行われていました。  
引き続き児童、生徒の安全管理につとめ、管理台帳等の整備をお願いします。
- ② いじめについては、全国的にも問題になっており、幸い茅野市においては、大きな問題になる事例は少ないようですが、こどもからのサインを見逃さないよう早期発見と早期対応に心掛けるとともに、地域社会が連携して、一丸となった取り組みがなされることが望まれます。いじめは当然あるとの意識を常にもつことが早期の発見に繋がります。こどもから教職員に伝えやすい環境づくりと、学校と児童生徒の家庭との良好な関係づくりに、引き続き努めていただくようお願いするものです。
- ③ 地元の農家の会や個人より、新鮮な地場産の野菜を給食に取り入れられることは、ありがたいことです。引き続き生産者と良い関係を続けられたい。
- ④ 各学校ともに茅野市の教育方針に沿った学校運営にあたるるとともに、それぞれ地域に根差した特色ある学校づくりを目指して努力をしていました。今後も引き続き、特色ある学校づくりや幼保小連携を一層推進されるよう期待するものです。
- ⑤ 防火、防災対策については、点検簿等の整備は出来ておりましたが、有事に対応できるよう不具合が生じた場合は、早期の対応をお願いしたい。
- ⑥ 食物アレルギー対応食人数については、茅野市全体では微増傾向にあり、原因も果物、種実類が多いとされています。各学校においても、対応マニュアルにより、それぞれの部署で確認を行ないながら対応されており、最善を尽くされていますが、引き続きの対応をお願いします。
- ⑦ 学校林がある学校は、積極的に活用と整備を行なってほしい。
- ⑧ 挨拶の出来る学校は、地域との交流が頻繁に行なわれているように感じました。

## 保 育 園 に つ い て

- 保育園入園児童の推移は次表のとおりであります。少子化による園児の減少は、避けられませんが、「幼保小連携教育」の実践において更なる向上を期待します。
- 各園が、地域のボランティアグループ、高齢者の方との交流や支援を受けており、地域ぐるみで園児の育成に携わっている状況があり、大変有難いことでもあります。
- 全園において、未満児の入所割合が多くなる傾向は今年度においてもあり、何らかの障害を持つ園児の入所も年々増加する傾向にあります。障害児との関りは保育士だけではなく、健常児との関りも大切であると感じられ、手をかける必要があります。このようなことから、引き続き、迅速で適切な職員の配置に努めていただき、発達支援センター等の連携強化に努めていただくことを望むものです。
- 保育所費負担金等の収納対策について  
負担金及び使用料の収入未済額の整理は、各保育園の対応と、幼児教育課職員のきめ細やかな対応により処理をされていますが、現年度の9月30日現在の保育料の未済額は、1,922千円ありました。過年度についての未収金は、特定の世帯で残っており、対応に苦慮されていますが、引き続き連絡の取れる限り、継続的な交渉をもって対応されたい。未済件数の多い園においては、更なる努力をお願いしたい。
- 来年度より園舎のリノベーションによる、合同保育が始まる園がありますが、スムーズな移行が出来るようお願いし、園舎管理においても、リノベーションを待っているのではなく、有事に対応すべき設備等については、点検及び確認し適宜報告をお願いしたい。
- インフルエンザ対策については、園児の接種等の状況確認と常時行っている対応について引続き徹底と、〇ー26・〇ー157対策についても、同様をお願いします。

保育園入園児の推移

(9月30日現在)

園名	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	定員
ちの保育園	人 (1) 211	人 (0) 198	人 (0) 182	人 (1) 184	人 (0) 176	人 200
宮川保育園	(0) 132	(0) 146	(1) 127	(1) 133	(0) 121	120
宮川第二保育園	(0) 28	(0) 28	(0) 39	(0) 39	(0) 55	60
玉川保育園	(0) 201	(1) 206	(0) 198	(0) 194	(0) 190	220
湖東保育園	(0) 87	(0) 76	(0) 73	(0) 76	(0) 79	130
笹原保育園	(0) 12	(0) 14	(0) 16	(0) 23	(0) 22	35
豊平保育園	(0) 89	(0) 93	(0) 88	(0) 96	(0) 88	100
北山保育園	(1) 71	(1) 65	(2) 64	(2) 63	(5) 66	100
中央保育園	(0) 92	(0) 86	(1) 83	(0) 82	(0) 74	90
米沢保育園	(0) 103	(1) 90	(1) 81	(0) 66	(0) 73	120
金沢保育園	(0) 69	(0) 56	(0) 58	(0) 64	(0) 64	100
泉野保育園	(0) 29	(0) 41	(1) 40	(1) 45	(0) 42	60
小泉保育園	(0) 47	(0) 58	(1) 62	(0) 50	(0) 57	90
みどりヶ丘保育園	(0) 57	(0) 78	(1) 72	(0) 64	(0) 63	90
中大塩保育園	(1) 77	(1) 80	(1) 76	(0) 78	(0) 87	100
計	(7) 1,507	(4) 1,390	(9) 1,259	(5) 1,257	(5) 1,257	1,615
どんぐり保育園	211	198	193	202	201	210
わかば保育園		125	148	164	187	200
よこうち認定こども園			81	109	117	120
茅野聖母幼稚園	118	112	96	84	86	180

※ カッコ内は、受託児童内数

※ 下段の私立保育園と私立幼稚園については、4月1日現在の園児数

○ 各保育園の入園児童数、職員数、施設の状況は次のとおりです。

(9月30日現在)

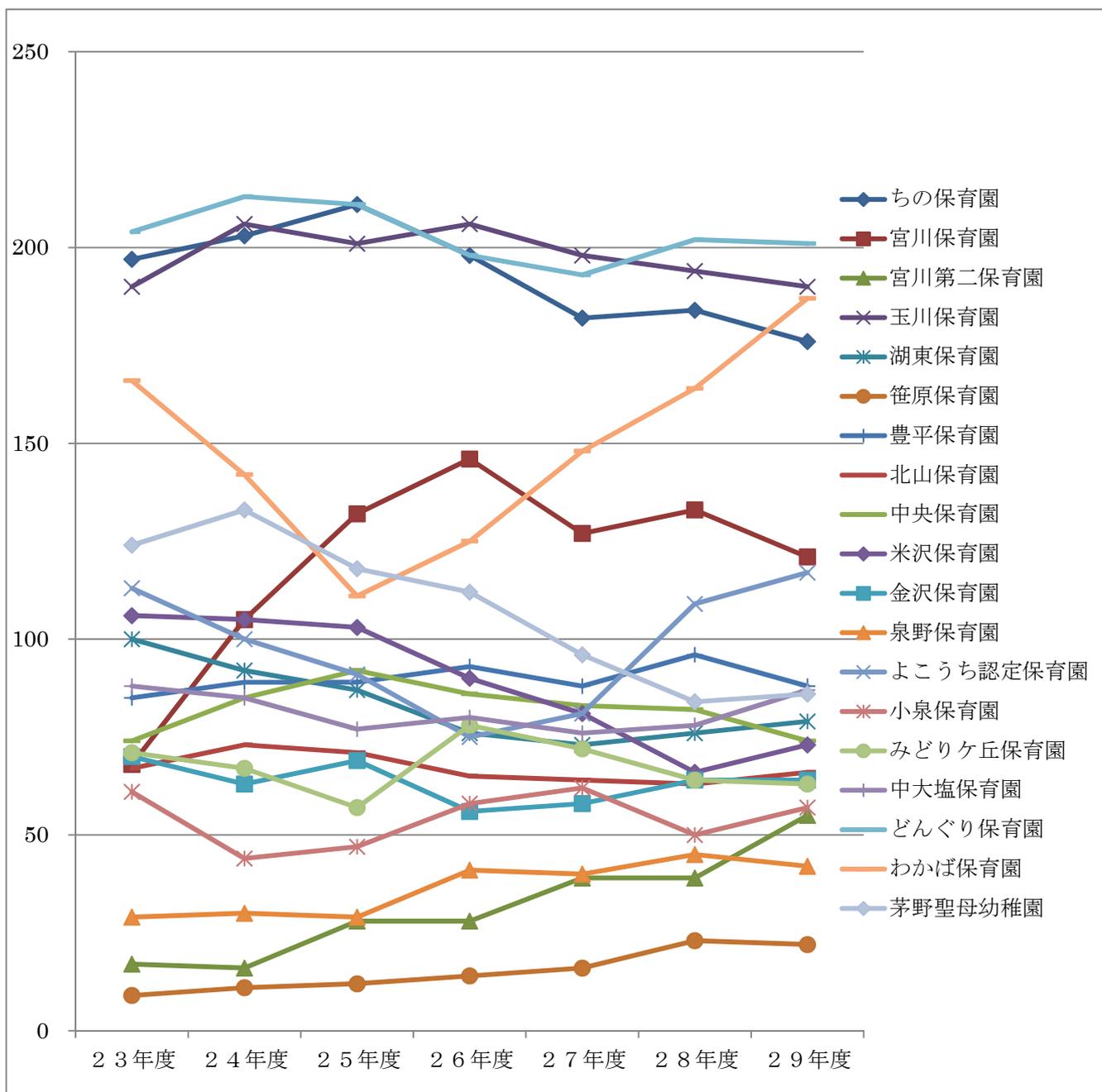
園名	園児数 (人)	職員数 (人)	敷地面積 (m <sup>2</sup> )	園舎 (m <sup>2</sup> )
ちの保育園	(0)	(11)	1,893.00	1,735.91
	176	25	3,499.33	
宮川保育園	(0)	(7)	0.00	1,401.61
	121	22	4,119.00	
宮川第二保育園	(0)	(4)	0.00	663.27
	55	11	1,814.74	
玉川保育園	(0)	(12)	0.00	1,377.58
	190	27	6,229.84	
湖東保育園	(0)	(6)	0.00	1,112.44
	79	15	4,673.27	
笹原保育園	(0)	(2)	0.00	387.93
	22	5	2,616.45	
豊平保育園	(0)	(6)	0.00	1,267.54
	88	16	3,743.79	
北山保育園	(5)	(5)	463.00	883.72
	66	9	3,186.96	
中央保育園	(0)	(6)	0.00	1,356.51
	74	17	2,010.00	
米沢保育園	(0)	(4)	0.00	1,074.45
	73	12	6,638.07	
金沢保育園	(0)	(5)	899.00	983.13
	64	11	3,238.60	
泉野保育園	(0)	(5)	0.00	853.20
	42	10	3,500.00	
小泉保育園	(0)	(4)	1,393.00	838.45
	57	15	2,358.77	
みどりヶ丘保育園	(0)	(5)	0.00	946.50
	63	11	4,408.04	
中大塩保育園	(0)	(7)	0.00	1,387.60
	87	14	4,246.59	
計	(5)	(89)	4,648.00	16,269.84
	1,257	220	56,283.45	

※ 園児数カッコ内は受託児童内数

※ 職員数は臨時・嘱託職員を含む（パート職員を除く）カッコ内は正規職員内数（育児休暇、産前休暇職員除く）

※ 敷地面積の上段は借地面積、下段は市有地面積（学校敷地含む）

## 保育園入園児の推移



- 保育所費における各保育園の歳出配当予算及び執行状況は、次の表のとおりです。  
全体の執行率は37.3%、支出済額は51,711千円で、支出の主なものは給食関係の賄材料費等です。
- 保育料の収入状況については、各園とも回収に努めており、現年度分の収納状況は98.5%となっており、前年度の同時期と比べて0.4%減少しています。

保育所費の配当予算執行状況

(9月30日現在)

園名	配当予算(千円)	支出済額(千円)	執行率(%)	予算残額(千円)
ちの保育園	18,160	7,146	39.3	11,014
宮川保育園	12,978	5,294	40.8	7,684
宮川第二保育園	6,751	2,655	39.3	4,096
玉川保育園	19,284	6,904	35.8	12,380
湖東保育園	8,845	3,077	34.8	5,768
笹原保育園	2,968	1,162	39.2	1,806
豊平保育園	9,511	3,449	36.3	6,062
北山保育園	7,354	2,566	34.9	4,788
中央保育園	9,321	3,686	39.5	5,635
米沢保育園	8,216	2,940	35.8	5,276
金沢保育園	6,978	2,747	39.4	4,231
泉野保育園	5,242	1,978	37.7	3,264
小泉保育園	7,007	2,568	36.6	4,439
みどりヶ丘保育園	7,449	2,648	35.5	4,801
中大塩保育園	8,618	2,891	33.5	5,727
計	138,682	51,711	37.3	86,971

○ 保育料の収納状況 (平成29年4月～9月)

(9月30日現在)

園名	調定額 (円)	収入済額 (円)	収入未済額	
			件数(件)	金額(円)
ちの保育園	21,603,360	21,195,850	18	407,510
宮川保育園	11,779,810	11,484,380	17	295,430
宮川第二保育園	5,206,180	5,121,070	4	85,110
玉川保育園	20,195,340	20,061,780	7	133,560
湖東保育園	8,705,550	8,705,550	0	0
笹原保育園	1,684,490	1,684,490	0	0
豊平保育園	9,494,720	9,393,210	7	101,510
北山保育園	5,260,840	5,190,180	8	70,660
中央保育園	7,212,620	7,197,920	1	14,700
米沢保育園	7,678,330	7,635,440	2	42,890
金沢保育園	6,264,970	6,168,340	5	96,630
泉野保育園	3,505,040	3,473,740	4	31,300
小泉保育園	5,165,860	4,747,760	15	418,100
みどりヶ丘保育園	5,128,210	5,076,010	3	52,200
中大塩保育園	8,975,010	8,802,760	9	172,250
計	127,860,330	125,938,480	100	1,921,850

○ 長時間保育料の収納状況（平成29年4月～9月）（9月30日現在）

園名	調定額 (円)	収入済額 (円)	収入未済額	
			件数(件)	金額(円)
ちの保育園	902,910	900,810	2	2,100
宮川保育園	409,820	371,400	13	38,420
宮川第二保育園	288,900	288,900	0	0
玉川保育園	1,008,140	1,008,140	0	0
湖東保育園	558,900	558,900	0	0
笹原保育園	297,270	297,270	0	0
豊平保育園	502,200	496,800	1	5,400
北山保育園	326,700	299,700	5	27,000
中央保育園	272,700	272,700	0	0
米沢保育園	313,200	313,200	0	0
金沢保育園	267,300	267,300	0	0
泉野保育園	359,100	342,900	3	16,200
小泉保育園	418,500	418,500	0	0
みどりヶ丘保育園	348,300	342,900	1	5,400
中大塩保育園	815,400	810,000	1	5,400
計	7,089,340	6,989,420	26	99,920

○ 緊急預り保育料の収納状況（平成29年4月～9月）（9月30日現在）

園名	調定額 (円)	収入済額 (円)	収入未済額	
			件数(件)	金額(円)
ちの保育園	90,000	78,700	6	11,300
宮川保育園	45,000	38,700	9	6,300
宮川第二保育園	52,400	52,200	1	200
玉川保育園	52,700	52,700	0	0
湖東保育園	23,700	23,700	0	0
笹原保育園	4,400	4,400	0	0
豊平保育園	114,200	114,200	0	0
北山保育園	15,600	15,600	0	0
中央保育園	16,000	16,000	0	0
米沢保育園	26,500	26,500	0	0
金沢保育園	15,200	15,200	0	0
泉野保育園	9,800	9,800	0	0
小泉保育園	18,000	17,600	1	400
みどりヶ丘保育園	66,500	66,500	0	0
中大塩保育園	56,700	56,700	0	0
計	606,700	588,500	17	18,200

○ 一時保育保育所使用料の収納状況（平成27年4月～9月）（9月30日現在）

園名	調定額 (円)	収入済額 (円)	収入未済額	
			件数(件)	金額(円)
ちの保育園	(該当なし)	—	—	—
宮川保育園	(該当なし)	—	—	—
宮川第二保育園	473,897	473,897	0	0
玉川保育園	(該当なし)	—	—	—
湖東保育園	(該当なし)	—	—	—
笹原保育園	(該当なし)	—	—	—
豊平保育園	(該当なし)	—	—	—
北山保育園	(該当なし)	—	—	—
中央保育園	(該当なし)	—	—	—
米沢保育園	1,093,528	1,093,528	0	0
金沢保育園	(該当なし)	—	—	—
泉野保育園	(該当なし)	—	—	—
小泉保育園	766,256	766,256	0	0
みどりヶ丘保育園	(該当なし)	—	—	—
中大塩保育園	(該当なし)	—	—	—
計	2,333,681	2,333,681	0	0

○ 保育料（過年度分）の収納状況（9月30日現在）

園名	調定額 (円)	収入済額 (円)	収入未済額	
			件数(件)	金額(円)
ちの保育園	2,031,352	238,400	79	1,792,952
宮川保育園	910,930	23,800	51	887,130
宮川第二保育園	386,800	0	22	386,800
玉川保育園	2,408,289	27,520	145	2,380,769
湖東保育園	354,220	77,430	12	276,790
笹原保育園	107,390	0	7	107,390
豊平保育園	137,370	20,000	5	117,370
北山保育園	74,000	50,000	2	24,000
中央保育園	432,724	14,700	10	418,024
米沢保育園	741,707	80,000	37	661,707
金沢保育園	2,793,350	40,000	139	2,753,350
泉野保育園	169,400	36,800	6	132,600
小泉保育園	396,377	60,000	181	336,377
みどりヶ丘保育園	129,740	20,000	5	109,740
中大塩保育園	1,071,840	40,000	73	1,031,840
計	12,145,489	728,650	774	11,416,839

## ○ 長時間保育料（過年度分）の収納状況

(9月30日現在)

園名	調定額 (円)	収入済額 (円)	収入未済額	
			件数(件)	金額(円)
ちの保育園	293,000	5,600	46	287,400
宮川保育園	54,860	44,860	6	10,000
宮川第二保育園	(該当なし)	—	—	—
玉川保育園	114,000	0	22	114,000
湖東保育園	(該当なし)	—	—	—
笹原保育園	(該当なし)	—	—	—
豊平保育園	(該当なし)	—	—	—
北山保育園	(該当なし)	—	—	—
中央保育園	54,800	0	8	54,800
米沢保育園	59,400	0	12	59,400
金沢保育園	170,400	20,000	25	150,400
泉野保育園	3,200	3,200	0	0
小泉保育園	(該当なし)	—	—	—
みどりヶ丘保育園	(該当なし)	—	—	—
中大塩保育園	176,700	0	33	176,700
計	926,360	73,660	152	852,700

## ○ 保育所使用料（過年度分）の収納状況

(9月30日現在)

園名	調定額 (円)	収入済額 (円)	収入未済額	
			件数(件)	金額(円)
ちの保育園	(該当なし)	—	—	—
宮川保育園	(該当なし)	—	—	—
宮川第二保育園	(該当なし)	—	—	—
玉川保育園	(該当なし)	—	—	—
湖東保育園	(該当なし)	—	—	—
笹原保育園	(該当なし)	—	—	—
豊平保育園	(該当なし)	—	—	—
北山保育園	158,000	6,000	6	152,000
中央保育園	(該当なし)	—	—	—
米沢保育園	(該当なし)	—	—	—
金沢保育園	(該当なし)	—	—	—
泉野保育園	(該当なし)	—	—	—
小泉保育園	(該当なし)	—	—	—
みどりヶ丘保育園	(該当なし)	—	—	—
中大塩保育園	(該当なし)	—	—	—
計	158,000	6,000	6	152,000

○ 一時保育保育所使用料（過年度分）の収納状況

（9月30日現在）

すべての保育園で、該当がありませんでした。

○ 園当たりの水道料、電気料は次の表のとおりです。

各保育園によって格差がありますが、これは園児数の多少と園舎の広さ、施設・設備、地域事情の違いなどによるものと思われます。

各園においては水道、電気の使用状況について、前年度の同月と比較し、水道料については、170,247円の減でした。漏水の早期発見等や使用料の節減に努めており、電気料金については、給食室のエアコンや、凍結防止帯など必要な経費であり、各園では、効率的に使用しながら、経費節減、点検に努めていましたので、効率的な園運営に引き続き意を用いるようお願いするものです。

各園 水道料、電気料（4月～9月）

（単位：円）

園名	園児数 (人)	水道料				
		29年度	28年度	増減	月平均	1人当たり
ちの保育園	176	322,751	365,276	△42,525	53,792	1,834
宮川保育園	121	304,673	241,249	63,424	50,779	2,518
宮川第二保育園	55	149,412	136,986	12,426	24,902	2,717
玉川保育園	190	316,013	363,333	△47,320	52,669	1,663
湖東保育園	79	159,520	182,281	△22,761	26,587	2,019
笹原保育園	22	64,475	57,768	6,707	10,746	2,931
豊平保育園	88	250,581	244,943	5,638	41,764	2,847
北山保育園	66	166,292	212,412	△46,120	27,715	2,520
中央保育園	74	215,831	229,391	△13,560	35,972	2,917
米沢保育園	73	235,255	241,249	△5,994	39,209	3,223
金沢保育園	64	153,120	176,060	△22,940	25,520	2,393
泉野保育園	42	110,952	107,000	3,952	18,492	2,642
小泉保育園	57	116,493	116,040	453	19,416	2,044
みどりヶ丘保育園	63	124,609	158,322	△33,713	20,768	1,978
中大塩保育園	87	189,814	217,728	△27,914	31,636	2,182
計	1,257	2,879,791	3,050,038	△170,247	479,965	2,291

(単位：円)

園名	園児数 (人)	電 気 料				
		29年度	28年度	増 減	月平均	1人当たり
ちの保育園	176	774,612	800,413	△25,801	129,102	4,401
宮川保育園	121	495,336	469,883	25,453	82,556	4,094
宮川第二保育園	55	447,377	431,578	15,799	74,563	8,134
玉川保育園	190	643,665	596,259	47,406	107,278	3,388
湖東保育園	79	419,305	381,612	37,693	69,884	5,308
笹原保育園	22	183,919	127,685	56,234	30,653	8,360
豊平保育園	88	547,691	517,818	29,873	91,282	6,224
北山保育園	66	252,769	244,109	8,660	42,128	3,830
中央保育園	74	573,991	562,830	11,161	95,665	7,757
米沢保育園	73	410,600	387,482	23,118	68,433	5,625
金沢保育園	64	406,327	372,201	34,126	67,721	6,349
泉野保育園	42	279,715	272,875	6,840	46,619	6,660
小泉保育園	57	298,208	256,753	41,455	49,701	5,232
みどりヶ丘保育園	63	508,959	367,532	141,427	84,827	8,079
中大塩保育園	87	403,274	361,069	42,205	67,212	4,635
計	1,257	6,645,748	6,150,099	495,649	1,107,625	5,287

(単位：KW)

園名	園児数 (人)	使 用 電 力				
		29年度	28年度	増 減	月平均	1人当たり
ちの保育園	176	24,454	23,903	551	4,076	139
宮川保育園	121	14,111	12,989	1,122	2,352	117
宮川第二保育園	55	12,045	11,713	332	2,008	219
玉川保育園	190	24,316	22,607	1,709	4,053	128
湖東保育園	79	15,390	13,760	1,630	2,565	195
笹原保育園	22	5,728	3,768	1,960	955	260
豊平保育園	88	18,654	16,912	1,742	3,109	212
北山保育園	66	8,014	7,565	449	1,336	121
中央保育園	74	18,552	21,807	△3,255	3,092	251
米沢保育園	73	14,029	13,713	316	2,338	192
金沢保育園	64	13,633	12,590	1,043	2,272	213
泉野保育園	42	8,582	8,768	△186	1,430	204
小泉保育園	57	9,280	7,605	1,675	1,547	163
みどりヶ丘保育園	63	14,942	12,059	2,883	2,490	237
中大塩保育園	87	14,939	12,981	1,958	2,490	172
計	1,257	216,669	202,740	13,929	36,112	172

○ 保育について望むこと

- ① 遊具の滑り台等の安全基準の変更による使用不能状態については、至急対策（応急的措置でも十分安全が確保できると考えられる。）をしていただき、園児の遊具による心身の発達や運動機能の向上に大きな役割をはたしていますので、早期の対応をお願いしたい。
- ② 園関係はもとより、地域住民や各種団体の支援を受けて、園児の育成にあたっている姿が窺える。
- ③ 全園事務処理については、良くできていましたので、今後も水準を保って欲しい。
- ④ 保育サポーターの役割は、各園とも園の運営にとって、戦力になっているとのことでありますが、兼務のサポーターさんの解消は、なかなか採用の面で苦慮されています。引続いて、雇用できるよう努められたい。
- ⑤ 給食の野菜を地域の人から購入するなど、地域との繋がりが強いと感じます。少人数の保育園が特に強いのではないかと思います。野菜提供者も高齢になり、先行き不安な状況とも聞いています。地産地消の観点からも、新鮮な野菜の搬入はありがたい。生産者との良い関係を保てるようお願いしたい。

地区コミュニティセンター等について

- 各地区コミュニティセンターおよびベルビア出張所が扱った、前期における公金の取扱高は別表のとおりです。
- 取扱状況は前年同期と比較して、件数で328件減少し、金額では1,069千円の減少となっています。総取扱金額の内訳は、固定資産税、市県民税、軽自動車税、国保税等の税関係が33,257千円で55.8%、水道料が8,520千円で14.3%、介護保険料が2,020千円で3.4%、センター使用料が361千円で0.7%、その他（施設利用料等）が15,403千円で25.8%でした。中でも、ベルビア出張所においては、全体の66.9%を占めています。
- コミュニティ運営協議会等を始めとする、多くの団体の会計事務を取り扱っているため、適正な取扱いと支払事務を引き続きお願いします。

地区コミュニティセンター公金取扱状況

単位：件・円（9月30日現在）

センター 区分	ちの		宮川		米沢		豊平	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
固定資産税	—	—	48	786,600	17	307,200	31	542,700
市県民税	—	—	8	150,300	25	334,700	29	593,300
国保税	—	—	30	175,800	34	387,700	8	48,700
軽自動車税	—	—	28	208,400	24	166,500	14	76,600
水道料	—	—	45	561,905	31	366,778	9	127,120
交通災害共済	—	—	13	13,000	3	3,200	2	1,600
介護保険料等	—	—	28	111,160	13	49,500	13	67,380
センター使用料	128	280,510	67	60,510	7	11,410	1	3,190
その他	36	3,260	82	684,390	83	1,281,815	72	593,586
計	164	283,770	349	2,752,065	237	2,908,803	179	2,054,176
H28年度	191	226,280	327	2,531,798	249	3,079,349	204	2,227,040

センター 区分	玉川		泉野		金沢		湖東	
	件数	金額	件数	件数	件数	金額	件数	金額
固定資産税	36	469,300	35	592,600	9	127,700	27	388,100
市県民税	26	707,600	33	870,400	3	27,200	19	174,500
国保税	20	417,680	31	676,500	3	32,700	29	266,100
軽自動車税	17	138,500	8	53,100	7	43,800	26	216,100
水道料	26	253,424	13	150,518	5	119,388	24	306,902
交通災害共済	8	9,200	0	0	0	0	8	9,200
介護保険料等	37	244,290	8	49,070	4	10,360	0	0
センター使用料	5	2,620	1	1,030	0	0	2	1,200
その他	55	498,492	64	501,848	51	103,088	119	923,687
計	230	2,741,106	193	2,895,066	82	464,236	254	2,285,789
平成28年度	237	2,808,051	268	3,601,154	85	503,181	283	3,183,619

センター 区分	北山		中大塩		ベルビア		計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
固定資産税	17	252,700	35	502,600	579	9,463,400	834	13,432,900
市県民税	15	91,900	32	366,700	287	6,144,800	477	9,461,400
国保税	11	80,700	21	301,700	346	4,548,600	533	6,936,180
軽自動車税	23	129,800	30	230,900	274	2,163,100	451	3,426,800
水道料	16	145,565	24	256,135	691	6,232,044	884	8,519,779
交通災害共済	3	4,000	18	16,800	41	36,000	96	93,000
介護保険料等	13	48,410	4	26,200	181	1,413,610	301	2,019,980
センター使用料	20	27,690	5	4,480	0	0	236	392,640
その他	49	261,603	113	617,938	404	9,840,315	1,128	15,310,022
計	167	1,042,368	282	2,323,453	2,803	39,841,869	4,940	59,592,701
平成28年度	261	1,799,248	357	2,953,097	2,806	37,748,794	5,268	60,661,611

地区コミュニティセンター等利用状況

単位：件（9月30日現在）

センター	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
ちの		(67) 148	(68) 141	(73) 142	(68) 150	(52) 117	(61) 142	(389) 840
	事務取扱	0	0	0	0	0	0	0
宮川		(18) 65	(16) 66	(16) 70	(9) 54	(11) 46	(24) 63	(94) 364
	事務取扱	60	31	66	45	39	53	294
米沢		(17) 41	(15) 38	(20) 37	(17) 36	(11) 22	(13) 26	(93) 200
	事務取扱	50	48	89	53	46	53	339
豊平		(11) 32	(19) 41	(15) 36	(21) 52	(10) 28	(45) 63	(121) 252
	事務取扱	40	37	56	38	37	51	259
玉川		(26) 54	(35) 64	(44) 85	(32) 69	(25) 55	(36) 68	(198) 395
	事務取扱	74	55	129	51	102	109	520
泉野		(24) 40	(24) 39	(25) 43	(22) 37	(25) 44	(24) 38	(144) 241
	事務取扱	29	23	57	33	37	34	213
金沢		(17) 49	(22) 42	(12) 37	(15) 46	(15) 40	(19) 48	(100) 262
	事務取扱	54	27	58	37	35	34	245
湖東		(15) 38	(20) 44	(19) 51	(17) 49	(12) 40	(18) 47	(101) 269
	事務取扱	75	46	93	75	58	88	435
北山		(11) 52	(10) 51	(8) 57	(4) 46	(4) 44	(9) 50	(46) 300
	事務取扱	64	54	68	52	49	29	316
中大塩		(32) 83	(56) 114	(52) 119	(39) 114	(36) 81	(62) 126	(277) 637
	事務取扱	40	47	91	54	52	73	357
ベルビア		(27) 27	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(4) 4	(2) 2	(33) 33
	事務取扱	847	691	1,286	930	685	790	5,229
計		(265) 629	(285) 640	(284) 677	(244) 653	(205) 521	(313) 673	(1,596) 3,793
	事務取扱	1,333	1,059	1,993	1,368	1,140	1,314	8,207

カッコ内は、夜間（午後6時以降）

地区団体事務取扱状況

団体 地区	コミュニティ運 営協議会	地 区 社 協	子ども会 育 成 会	日 赤 奉仕団	区長会	地 区 公民館	その他
ち の	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
宮 川	◎	◎	◎		◎	○	
米 沢	◎	◎	◎	◎	○	○	○
豊 平	◎	◎	◎		◎		◎
玉 川	◎	◎	◎		○		○
泉 野	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
金 沢	◎	◎	◎	◎	○	○	◎
湖 東	◎	◎	◎		◎		
北 山	◎	◎	◎		◎		
中 大 塩	◎	◎				○	
ベルビア							

◎は、会計事務を含む。

区・自治会からの要望書受付状況（4月～9月）

課別 地区	企画総務部	危機管理室	市民環境部	健康福祉部	産業経済部	都市建設部	教育委員会
ち の		1			8	39	
宮 川	1	1	3		16	82	
米 沢			2		9	7	
豊 平					16	23	
玉 川					14	14	
泉 野					2	3	
金 沢		2	1		6	30	
湖 東					16	16	
北 山					17	25	1
中 大 塩						1	
合 計	1	4	6		104	240	1

- 地域住民支援の拠点として、地域と密着した運営が行われています。殊に、新任のセンター長においては、運営に対する高い意欲が活性化につながっていることが窺える。
- 区・自治会の要望については、各地区コミュニティセンターで受付処理を行なっている業務が定着してきており、緊急を要する要望事案を含め、担当課との連携により早急な対応がされていました。

半期で356件のうち約67.4%が道路、水路、河川の補修等の要望で、各地区とも難易度の高いものを除き、ほぼ回答が来ており、各課において迅速に改善されている報告でした。

今後、地区の高齢化が進むことによる、要望が多くなるであろうと予測されます。地区内の要望内容を把握し易いコミュニティセンターの活用で、地区の課題の把握、問題解決やコミュニティの維持、活性化に繋がるようお願いします。

- 各センター及びベルビア店ともに、公金の取扱金額が多いので、取扱現金はできる限り迅速な入金処理をして、手元に長く置かないよう引き続き努めていただきたい。
- ベルビア店は、市民には利便性が高い施設となっており、公金の年間の取扱金額は、半期で約3千9百万円、件数では3千件と特に多い機関となっております。特に夜間金庫への納入時の防犯対策として、警備会社へ委託するなどの検討も行ってください。
- 運営協議会等を通じて補助金等を交付した団体については、事業及び会計等の報告書および領収書の提出を求め、地区コミュニティセンターにおいても用途等について把握し、チェックできる体制づくりに引き続き努めてください。
- 防災無線のつながりがうまくいかない地区があり、有事の際に使えないということがないように、電波状況の確認と機器の使用に職員が慣れるよう訓練が必要であります。

### 市民活動センターについて

- 市民活動センターは、平成28年9月に建設され、市民活動団体の登録は、255団体となり、一年が経過したが、運営については、市民活動団体や市民活動団体が支えてきた。現在センターの稼働率も65.9%と、順調に伸びてきており、4月から9月までの利用状況は、有料団体、市民活動団体、市役所、社会福祉協議会も含め1,031回、14,614人となっている。  
また、市民以外からの利用度も高くなっており、適切な管理のもと、使いやすさと安心できる施設となるよう、利用の促進に努力されたい。
- 歳入については、主に市民活動センター使用料が140千円、講習会受講料が110千円となっています。  
歳出については、市民活動推進費予算現額43,122千円のところ、支出済額13,561千円、執行率31.4%、市民活動センター運営費予算現額18,457千円、支出済額が6,644千円で執行率36.0%、ひと・まちプラザ管理費予算現額20,013千円、支出済額5,767千円執行率28.8%、みんなのまちづくり支援事業費予算現額4,652千円、支出済額1,149千円、執行率24.6%となっています。
- みんなのまちづくり支援事業が11件採択されて、支援金を交付し経済的支援、活動に関する相談、コーディネート的人的支援の両面でサポートしている。成果発表を予定されており、市民への情報発信を積極的に行ない、より身近な施設として活用されることを期待します。

## スポーツ健康課について

○ 歳入は、体育施設使用料、受講料、その他で、予算額28,381千円のところ収入済額が19,753千円となっており、収入歩合は69.6%となっております。

バッティングセンターを除く9月30日現在における運動公園等施設の利用人数は、前年同期比で30,211人増加して219,679人です。バッティングセンターの利用回数は、前年同期比22.0%増加で42,107回となっています。

プールは指定管理者の運営体制になっていますが、7・8月は天候に恵まれましたが、プールの利用人数が前年同期比11.0%の減少となっています。

使用料については、次の表のとおりです。

### 体 育 施 設 使 用 料

単位：円（9月30日現在）

区分 \ 年度	25	26	27	28	29
総合体育館	3,032,065	2,929,195	3,088,320	3,198,187	3,609,911
庭球場	187,500	1,962,170	2,099,630	2,469,405	2,425,715
野球場	396,730	533,520	570,410	701,250	524,650
広場野球場	897,100	843,850	876,230	787,400	938,675
弓道場	373,620	305,820	282,300	454,100	410,375
陸上競技場	2,410,480	2,053,600	2,614,000	2,327,150	2,413,300
屋内ゲートボール場	115,820	96,880	99,440	105,880	172,800
自由広場	77,560	78,370	71,325	183,600	215,000
プール	4,891,000	3,248,460	4,589,400		
駐車場	7,800	16,200	3,000	4,200	30,300
野外音楽堂	8,030	8,980	8,490	5,100	10,430
バッティングセンター	8,621,700	7,677,700	7,657,000	6,907,100	8,360,100
焼肉広場	175,000	208,000	182,000	94,700	112,200
練成館	132,040	136,130	82,180	118,140	123,295
その他使用料	173,870	146,460	146,200	113,000	218,990
スポーツ教室受講料	490,000	440,000	530,000	515,000	575,000
計	23,617,665	20,685,335	22,900,375	17,984,212	21,079,416

- 歳出は、保健体育費で予算額228,169千円に対して支出額86,594千円で、執行率38.0%でした。このうち、保健体育総務費は、予算額55,794千円に対して支出済額30,188千円、執行率54.1%で、職員8人（臨時職員2人を含む。）の人件費等が主なものです。体育施設費は予算額172,375千円に対して支出額56,406千円で執行率32.7%でした。体育施設費の支出額の主なものは、委託料では体育施設維持管理費9,727千円、体育施設環境整備事業費の委託料の1,392千円、バッティングセンター管理運営費1,731千円であり、工事請負費では、体育施設整維持管理費26,926千円、体育施設整備事業費5,454千円となっています。
- バッティングセンターについては、ピッチングマシンの入れ替えによって、前年の同月比の20%増となった。今後もこまめなメンテナンスを行いながら、市民のニーズに答えられるようお願いしたい。
- 公園の植栽計画については、専門家の意見を聞き、植栽後も維持経費がかからないようにしていただくよう要望します。
- 団体等の会計事務処理や、施設の管理体制、工事関係書類についても、整備されており、適正に行なわれていました。

## 公 民 館 に つ い て

- 歳出の公民館費は、予算額 79,072 千円で、支出額 26,641 千円、執行率 33.7% でした。

支出済額の主なものは、職員の人件費が 13,042 千円、公民館運営費が 4,891 千円、公民館施設管理費が 5,679 千円、公民館報発行业務費が 724 千円、公民館講座事業費が 530 千円、地区公民館事業費が 961 千円でした。9 月以降に、主要行事の芸術祭等の大きな支出があります。

- 各種講座、高齢者大学、ロビー展等のほかに公民館報の発行を主な事業として実施しており、地区公民館事業（分館事業）については、各地区コミュニティセンターにおいて担当しています。
- 公民館の利用状況は、次の表のとおりです。

（9 月 30 日現在）

月 区分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	計
利用人数（人）	2,864	2,873	3,169	3,032	2,655	3,319	17,912
28 年度同期	2,531	3,007	3,244	2,788	2,584	3,134	17,288
使用料（円）	2,020	0	6,510	28,420	32,390	1,750	71,090
28 年度同期	950	1,760	820	930	3,940	4,380	12,780

- 勤労青少年ホームの利用状況は、次の表のとおりです。

（9 月 30 日現在）

月 区分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	計
利用人数（人）	1,225	1,103	1,149	1,386	933	1,228	7,024
28 年度同期	972	1,011	1,087	1,211	916	1,110	6,307

- 平成 29 年度の公民館の利用者数は、平成 28 年度同期と比べて 624 人増加し、17,912 人となっています。同じく平成 29 年度の勤労青少年ホームの利用者数は、平成 28 年度同期と比べて 717 人増加して 7,024 人となりました。この理由は、若者の活動の新たな企画によるものです。

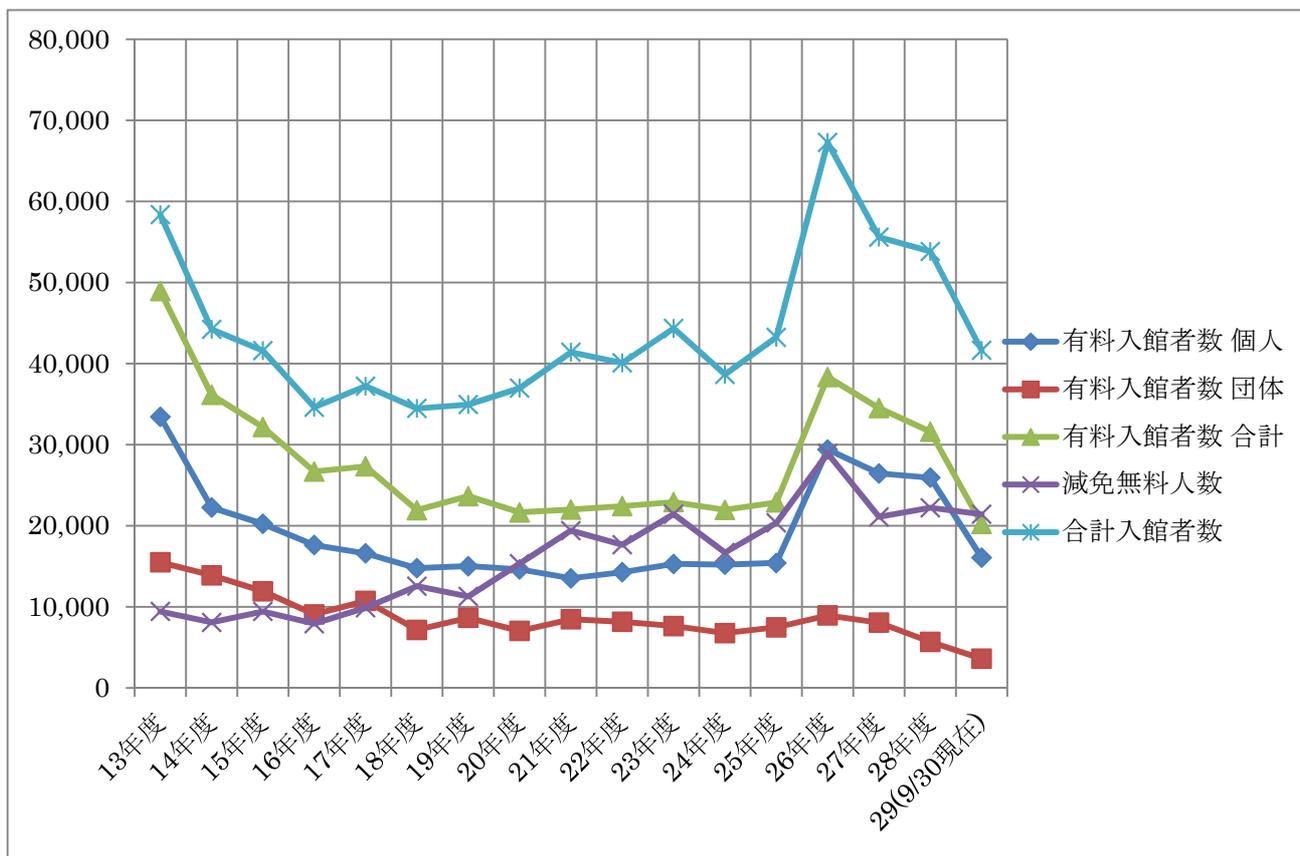
- 公民館活動の範囲は広く多岐にわたっており、これからの公民館活動のあり方については、将来に向けて重要な課題となります。当市は他市に比べて公民館活動が活発ですが、今までの良い面は積極的に伸ばしながら、若者の集客をターゲットにした新たな活動の模索が始まっていることに対し大いに期待します。

- 公民館の大きな共催事業の芸術祭においては、参加団体の協力体制で行われていますが高齢化による企画の縮小化や、準備等についても課題が出されています。市民主導で行政が支援のスタイルが継続されるよう、市民への周知、開催方法等の工夫が重要になってきます。

## 尖石縄文考古館について

○ 尖石縄文考古館の入館者数及び入館料の推移は次のとおりです。

年度	有料入館者数（人）			減免無 料人数	合計入 館者数	入 館 料 （円）	13年度 対比指数
	個人	団体	計				
1 2(7/20~)	24,331	6,397	30,728	20,182	50,910	12,907,200	66.9
1 3	33,437	15,498	48,935	9,433	58,368	19,291,400	100.0
1 4	22,245	13,894	36,139	8,086	44,225	13,669,200	70.9
1 5	20,241	11,923	32,164	9,432	41,596	11,979,194	62.1
1 6	17,623	9,066	26,689	7,924	34,613	10,199,500	52.9
1 7	16,600	10,727	27,327	9,886	37,213	10,057,300	52.1
1 8	14,766	7,156	21,922	12,548	34,470	8,439,750	43.7
1 9	15,015	8,643	23,658	11,286	34,944	8,784,600	45.5
2 0	14,618	7,026	21,644	15,326	36,970	8,384,300	43.5
2 1	13,521	8,469	21,990	19,405	41,395	7,903,650	41.0
2 2	14,270	8,151	22,421	17,662	40,083	8,431,300	43.7
2 3	15,291	7,628	22,919	21,425	44,344	9,255,000	48.0
2 4	15,195	6,767	21,962	16,700	38,662	8,526,950	44.2
2 5	15,404	7,474	22,878	20,357	43,235	8,710,975	45.2
2 6	29,404	8,935	38,339	38,339	67,259	15,924,500	82.5
2 7	26,453	8,051	34,504	21,090	55,594	14,711,750	76.3
2 8	17,772	4,807	22,579	22,218	53,824	14,022,350	72.7
29(9/30 現在)	16,606	3,608	20,214	21,422	41,636	8,024,800	41.6



- 八ヶ岳縄文ライフフェスティバル期間中の入館者は、14,341人の入館者があり、期間中も含め、多くの事業を実施され、縄文プロジェクトの推進を図られています。地道な活動で、入館者の増加にすぐに結びつかないわけですが、学校での縄文学習支援や、情報発信を、継続的に行っていただきたい。
- 日々、入館料等現金の取扱いが発生していますので、公金管理チェックシート等による事務処理を徹底し、常に適正な事務処理の確保に努めていただきたい。

青少年自然の森について

- 財産の状況
  - ・ 敷地
 

敷地	45,873 m <sup>2</sup>	市有地
〃	9,004 m <sup>2</sup>	借地 (南大塩財産区)
合計	54,877 m <sup>2</sup>	
  - ・ 建物
 

管理棟	鉄骨木造併用2階建	51.95 m <sup>2</sup>
宿泊棟	木造平屋建て5棟×322.41 m <sup>2</sup>	1,612.05 m <sup>2</sup>
炊飯棟	木造平屋建て	140.14 m <sup>2</sup>
研修棟	鉄骨木造併用平屋建て	728.00 m <sup>2</sup>
合計		3,232.14 m <sup>2</sup>
- 予算の執行状況
 

青少年自然の森費は、歳出予算額5,131千円に対し支出済額3,259千円で執行率は63.5%でした。支出済額の主なものは、使用料及び賃借料の1,859千円、工事請負費の1,142千円です。

○ 施設の利用状況

施設の利用者数は、次の表のとおりです。

利用者数は、天候に左右されるため利用者数に変動はあるものの、冬季の休館を除くと、ほぼ横ばい状態です。特に最近の傾向として、家族単位での使用が多くなっているとのことです。情報発信を積極的にされ、有効活用をされることを期待します。

単位：人（29年度は9月30日現在）

年 度	22	23	24	25	26	27	28	29
延利用者	7,996	8,420	8,192	8,661	6,669	5,038	6,381	6,118

○ 運営状況

施設は、国指定特別史跡「尖石遺跡」に隣接し、豊かな自然に恵まれた環境を最大限に活用し、「縄文の里・ふれあい体験の森」をテーマに、次代を担う青少年のための原体験施設として、また市民の生涯学習の場として、引き続きPRに努めていただきたい。

炊飯棟、宿泊棟および研修棟等については、事故等を防止するため施設の日常点検を確実に行之、適正な管理に努めるとともに、利用者に対しては利用上のルールを周知徹底するよう引き続き努めていただき、誘客に結びつけるよう、情報の発信や雨天時の使用施設としても十分活用されるよう期待します。

八ヶ岳総合博物館について

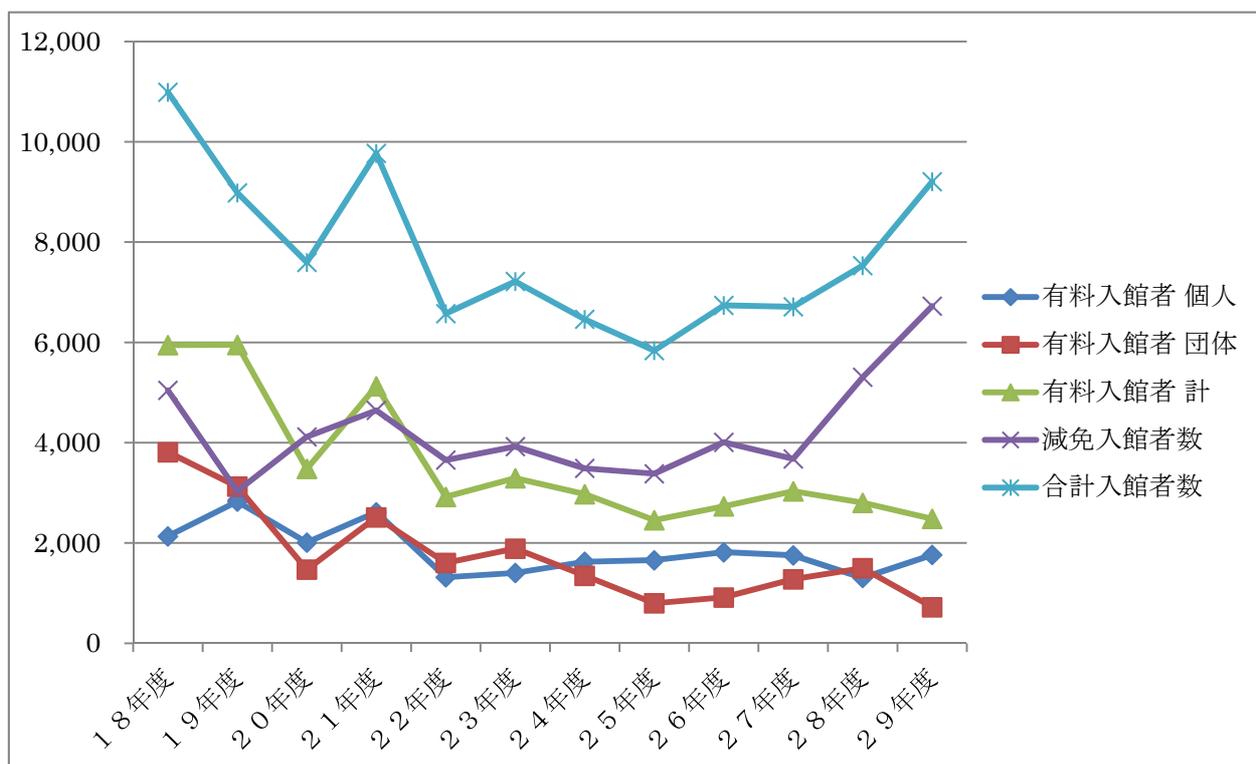
○ 財産の状況

- ・ 敷地 26,610 m<sup>2</sup> 市有地
- ・ 建物 鉄筋コンクリート 3,342.11 m<sup>2</sup>

○ 八ヶ岳総合博物館の入館者及び入館料の状況は次表のとおりです。

(9月30日現在)

区分 年度	有料入館者 (人)			入館料 (円)	減免入館者数	計
	個人	団体	合計			
18	2,133	3,812	5,945	1,046,790	5,045	10,990
19	2,826	3,125	5,951	1,196,260	3,033	8,984
20	2,009	1,470	3,479	743,470	4,117	7,596
21	2,614	2,512	5,126	1,057,750	4,643	9,769
22	1,317	1,603	2,920	556,010	3,654	6,574
23	1,404	1,888	3,292	601,910	3,923	7,215
24	1,626	1,348	2,974	621,800	3,488	6,462
25	1,657	799	2,456	580,530	3,381	5,837
26	1,815	915	2,730	619,420	4,008	6,738
27	1,754	1,277	3,031	660,360	3,678	6,709
28	1,304	1,499	2,803	522,010	5,306	7,533
29	1,763	720	2,483	619,350	6,724	9,207



○ 予算の執行状況

歳入の博物館使用料（入館料）等は、予算額が1,312千円に対し、収入済額が882千円で収入歩合は67.2%でした。

歳出の博物館費は、予算額が56,088千円に対し、支出済額は22,567千円、執行率は40.2%でした。支出済額の主なものは、職員7人（嘱託・臨時を含む。）人件費等が15,348千円と博物館運営費、施設管理費、資料収集、保管事業費、八ヶ岳岳麓文芸館事業費（嘱託・臨時職員の賃金及び共済費を除く）が5,594千円でした。

○ 市民研究員養成講座が2期目に入り65名が研究し、1期目で35人が市民研究員に認定されている。これらの人の活躍の場を広げてもらいたい。

○ モバイルプラネタリウムによる天文学習は、職員が自作し生の解説を行ない、出前投影など大変好評であるので、他の企画展とともに継続されたい。

○ 開館30周年に向かい、展示解説動画配信を行うなど、新たな取組みをされています。市民の学習や研究の一助となり、生涯学習の情報提供の場所となるよう期待します。

## 神長官守矢史料館について

### ○ 財産の管理状況

敷地	史料館敷地	8 2 2 m <sup>2</sup>	(市所有地)
	史料館進入路	1 6 5 m <sup>2</sup>	(有償借地)
	史料館周辺	4, 0 1 2. 0 5 m <sup>2</sup>	(無償借地)
	合 計	4, 9 9 9. 0 5 m <sup>2</sup>	
建物	鉄筋コンクリート造2階建	床面積	1 8 4. 4 3 m <sup>2</sup>

### ○ 予算の執行状況

歳入の守矢史料館使用料(入館料)等は、予算額が691千円に対して、収入済額554千円で、収入歩合は80.2%でした。諸収入の諸用紙の売上収入439千円の内訳では、守矢史料館展示解説書が62千円、守矢文書目録が12千円、守矢史料館周辺案内書132千円、守矢史料解説書15千円となっています。

歳出では、予算額が7,970千円に対して支出済額2,808千円で、執行率は35.2%でした。支出済額の主なものは、嘱託・臨時職員の賃金1,875千円、施設管理費の委託料585千円です。

### ○ 利用状況

単位：人（29年度は9月30日現在）

年 度	2 2	2 3	2 4	2 5	2 6	2 7	2 8	2 9
延利用者	10,037	7,833	7,947	7,772	6,921	8,064	8,046	6,360
	御柱祭						御柱祭	

- 前宮を中心とした観光客も徐々に増えていることから、守矢史料館への入館も相乗効果で増えていると考えられる。古文書の解読できる学芸員の育成については、今後の課題として、取り組む必要があると思われる。
- 入館料や解説書販売等現金取扱事務に当たっては、「公金等取扱標準マニュアル」に基づく、公金等管理チェックシート等による事務処理を徹底し、複数人のチェック体制による、適正な事務処理の確保に努めてください。

## 図 書 館 に つ い て

○ 財産の状況

敷地 5,515.27 m<sup>2</sup> 市有地  
 建物 鉄筋コンクリート 1,613.60 m<sup>2</sup>

○ 図書貸出状況は、次のとおりです。

(9月30日現在)

区分 年度	本 館		分 室		市民館図書室		計	
	人数 (人)	冊数 (冊)	人数 (人)	冊数 (冊)	人数 (人)	冊数 (冊)	人数 (人)	冊数 (冊)
16	23,199	106,456	10,407	27,260			33,606	133,716
17	18,443	83,077	9,708	27,052	2,158	6,820	30,309	116,949
18	24,559	105,964	9,252	23,988	4,936	16,174	38,747	146,126
19	26,780	114,497	9,488	25,157	3,627	11,893	39,895	151,547
20	28,786	124,480	9,097	23,464	3,366	10,752	41,249	158,696
21	32,666	136,313	9,020	23,240	3,232	9,849	44,918	169,402
22	29,847	124,796	7,966	21,043	2,683	8,294	40,496	154,133
23	28,002	120,591	7,340	19,946	3,217	9,834	38,559	150,371
24	29,216	123,973	7,169	19,558	2,595	7,941	38,980	151,472
25	30,493	128,324	6,827	18,497	2,481	7,526	39,801	154,347
26	29,072	122,034	5,733	15,667	2,274	6,456	37,079	144,157
27	28,675	118,070	5,628	15,713	2,148	6,212	36,451	139,995
28	27,539	115,556	4,883	13,895	2,192	6,187	34,614	135,638
29	29,746	121,568	4,101	12,051	2,013	5,918	35,860	139,537

- 今年度の利用人数及び貸出冊数は、前年度同時期と比べて、利用人数で1,246人、貸出冊数で899冊増加しています。
- 歳出の図書館費は、予算額78,070千円に対して支出済額は33,880千円で、執行率は43.4%でした。支出済額の主なものは、本館職員12人(嘱託・臨時職員を含む。)の人件費14,772千円と図書館運営費の賃金及び共済費で5,975千円、図書館施設管理費5,953千円、図書館資料購入事業費3,104千円等となっています。
- 平成29年4月に諏訪地域公共図書館情報ネットワークシステムの更改が行われ、利用者サービスの向上と充実が図られた。
- 開館時間の延長を求める声により、図書館利用者のサービスの充実を図り、夏休み期間一日1時間30分長く開館を試みた結果、新規の登録者はなく、過去の統計と比較してもほぼ同じ利用者数であったという結果だった。しかし、通常の利用者にとっては、サービスの充実に繋がったものの、利用者増に結びつく施策は難しいものがありますが、今後に向けて集客への努力をしてほしい。

## 家庭教育センターについて

### ○ 財産の管理状況

敷地（ちの地区コミュニティセンターと共用） 3,055.56㎡ 市有地  
 建物 鉄骨造2階建 延床面積 796.40㎡

### ○ 予算の執行状況

収入については、家庭教育センター使用料は、人数の増加とともに増えています。  
 歳出の人員費は、予算額12,401千円に対して支出済額は6,112千円、執行率49.3%、家庭教育センター運営費は、予算額8,505千円に対して支出済額は4,194千円、執行率49.3%、家庭教育センター施設管理費は、予算額3,189千円に対して支出済額772千円、執行率24.2%であり、合計では、予算額24,095千円に対して支出済額11,079千円、執行率は46.0%でした。

### ○ 利用状況及び使用料

単位：人（9月30日現在）

利用団体	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
社会教育関係団体	796	872	1,052	1,027	881	993	5,621
社会教育団体以外	286	227	172	207	246	223	1,361
市役所関係	198	531	2,721	158	207	530	4,345
その他	30	2	1	43	2	1	79
計	1,310	1,632	3,946	1,435	1,336	1,747	11,406
H28同期	1,378	1,546	3,763	1,547	1,454	1,703	11,391
使用料（円）	9,880	15,180	12,690	17,260	15,550	11,700	82,260
H28同期	8,210	12,880	16,020	13,200	10,210	19,670	80,190

### ○ 施設の管理運営について

子育て支援、家庭教育、男女共同参画社会づくり、各種相談、貸館事業が主な業務であります。特に、発達段階に応じた子供たちの健全な育ちができるよう、男性も参加しやすい講座など、様々な講座を開設されていますので、子育て、親育ちの出来る場の提供に引き続き努められたい。

また、市民にとって、身近な生涯学習のための施設として利用されていますので、快適な環境に心がけていただき、エコマネ茅野の環境活動についても、利用者の協力を得ながら進めていただきたいと思います。

### ○ 教育・家庭相談等について

教育・家庭相談及び女性相談については、教育相談員1名、家庭教育相談員2名の体制で、育成相談（性格、行動、育児しつけ）のほか、家族関係、母親自身、気になる子どもの相談等様々な悩みを抱えた相談者の対応をされています。

非常勤の専門の女性相談員を委嘱し、より相談しやすい体制を作られていますので、今後も、親切ていねいな相談に引き続き心がけていただくようお願いするものです。

## 保健福祉サービスセンターについて

○ 職員配置状況 (9月30日現在 育児休業の職員を含む。)

センター名	職員数 (人)	嘱託・臨時職員 (人)	計 (人)	平均年齢 (歳)
東部保健福祉サービスセンター	6	5	11	42.6
西部保健福祉サービスセンター	6	3	9	45.4
中部保健福祉サービスセンター	6	5	11	45.3
北部保健福祉サービスセンター	5	1	6	41.5

\* 東部と西部 (センター長兼務)・中部と北部 (センター長兼務)

○ 予算執行状況

・ 歳入

センター名	予算現額 (千円)	調定額 (千円)	収入済額 (千円)	収入未済 額 (千 円)	収入歩合 (%)	
					予算対比	対調定
東部保健福祉サービスセンター	120	0	0	0	0.0	100.0
西部保健福祉サービスセンター	10,317	3	3	0	3.6	100.0
中部保健福祉サービスセンター	0	0	0	0	—	—
北部保健福祉サービスセンター	3,209	1,224	732	492	22.8	59.8

・ 歳出

センター名	予算現額 (千円)	支出済額 (千円)	予算残額 (千円)	執行率 (%)
東部保健福祉サービスセンター	10,011	4,651	5,360	46.5
西部保健福祉サービスセンター	49,548	7,298	42,250	14.7
中部保健福祉サービスセンター	5,603	3,189	2,414	56.9
北部保健福祉サービスセンター	14,419	3,122	11,297	21.6

・ 茅野市の高齢化率

(4月1日現在) 単位%

地区	玉川	豊平	泉野	東部エリア	宮川	金沢	西部エリア
高齢化率	24.8	32.0	34.4	27.8	28.6	34.9	29.8

地区	ちの	米沢	中大塩	中部エリア	湖東	北山	北部エリア
高齢化率	27.3	30.6	27.2	28.4	32.1	40.7	36.6

\* 茅野市全体の高齢化率 29.2% (昨年4月1日28.7%)

- 茅野市の高齢化率は4月1日現在で29.2%となっており、昨年に比べ0.5%上昇しています。エリアもよって、推移の差はありますが、高齢化率は微増しています。  
それぞれの地区の保健補導員や高齢者クラブなどでの健康教室等の開催や、特定保健指導事業を行うことで、積極的な支援、受診が必要な方への保健指導が行なわれていました。地域の身近な保健・福祉サービスの拠点として、今後も運営をお願いしたい。
- 発達障害者や精神障害者の数は増加傾向にあり、発達支援センターと連携をとり、生涯に繋がるシステム（組織）づくりをしていただきたい。

茅野市国民健康保険診療所（リバーサイドクリニック等）について

- 財産の状況
 

建物	リバーサイドクリニック	鉄骨造平屋建	677.90㎡
	泉野診療所	木造平屋建	138.72㎡
	北山診療所	耐火構造	86.45㎡

- 収益的収入及び支出の予算の執行状況
 

予算額	234,084千円	収入済額	91,728千円
		支出済額	98,412千円

差し引き △6,684千円の診療事業収支でした。

診療事業収支は前年同期△1,793円千円と比べて、4,891千円減少しています。

- 資本的収入及び支出の予算の執行状況
 

平成29年度、国から二分の一相当の補助金を得て、北山診療所に超音波診断装置を購入しており年内に支出の予定となっています。

- 利用状況（外来延患者数） (人)

月 区分	4	5	6	7	8	9	合計	28年度 同期
リバーサイドクリニック	1,419	1,399	1,404	1,380	1,519	1,378	8,499	8,190
泉野診療所	30	29	33	32	30	28	182	215
北山診療所	246	282	268	280	344	280	1,700	1,611
計	1,695	1,710	1,705	1,692	1,893	1,686	10,381	10,016

- 平成25年度から28年度は、一般会計からの補助による黒字決算でありましたが、平成28年度決算では、一人一日当たりの平均診療費の増等により、一般会計からの補助額を差し引いても黒字決算となっています。リバーサイドクリニックにおいては、今年4月より常勤医師が一名増えて、3名体制で外来診療、在宅医療の診療体制が図られました。地域に密接した、常設の北山診療所においては、患者さんの利便性の確保等のため、増築改修工事が進められています。  
また、医療事業収支の改善が図られており、診療所運営の適正状態がうかがえました。現行の医療制度（診療報酬体系）では、外来診療中心の医療施設では収支バランスをプラスにすることが困難な状況なので、現場での努力に加えて、市側の十分な支援が必要であると考えます。

## 発達支援センター・母子通園訓練施設（やまびこ園）について

○ 財産の状況

敷地		2,010.00	m <sup>2</sup>	市有地
建物	鉄骨造	1,356.51	m <sup>2</sup>	

○ 予算の執行状況

歳出予算額 14,999千円 支出済額 6,545千円 執行率 43.6%

○ 利用状況

母子通園訓練施設（やまびこ園）の利用は、市内に在住している心身の発達等で特に早期の療育や支援などを必要とする乳幼児20名とその家族が通園し、園児の機能訓練、言語訓練、栄養指導、療育相談内科検診、保育指導等、様々な訓練や指導を行っています。

○ センターに次長1名、臨床心理士1名、保健師1名（兼務）、発達支援相談員1名、やまびこ園の療育に保育士を配置して、0歳から18歳までの発達状況に応じて、各分野と連携をして継続的な支援を行っています。

○ 相談状況については、9月末までに277件の相談があり、もっとも多い相談内容は育成相談で、性格行動についてや適正相談が多い。形態別では、来室による相談が多く、次に学校訪問、保育園訪問となっています。0歳から18歳の子どものだけでなく、その家庭も含めた相談支援の対応が増えており、各ライフステージに繋げるセンターの専門スタッフの役割は大変重要であり、支援体制の強化に今後も努められたい。

## 千駄刈自然学校について

○ 財産の管理状況

・ 土地

施設敷地・駐車場	12,521.555	m <sup>2</sup>	借地	(株)蓼科ビレッジから転借
自然体験用地	4,958.0	m <sup>2</sup>	所有地	
自然体験用地	946,375.0	m <sup>2</sup>	借地	東洋観光事業(株)所有地
自然体験用地	1,013,100.0	m <sup>2</sup>	借地	長野県所有地
合計	1,976,954.555	m <sup>2</sup>		

・ 建物

千駄刈自然学校校舎	木造鋼板葺平屋建	179.306	m <sup>2</sup>	
付帯施設	木造鋼板葺平屋建	227.5	m <sup>2</sup>	
合計		406.806	m <sup>2</sup>	

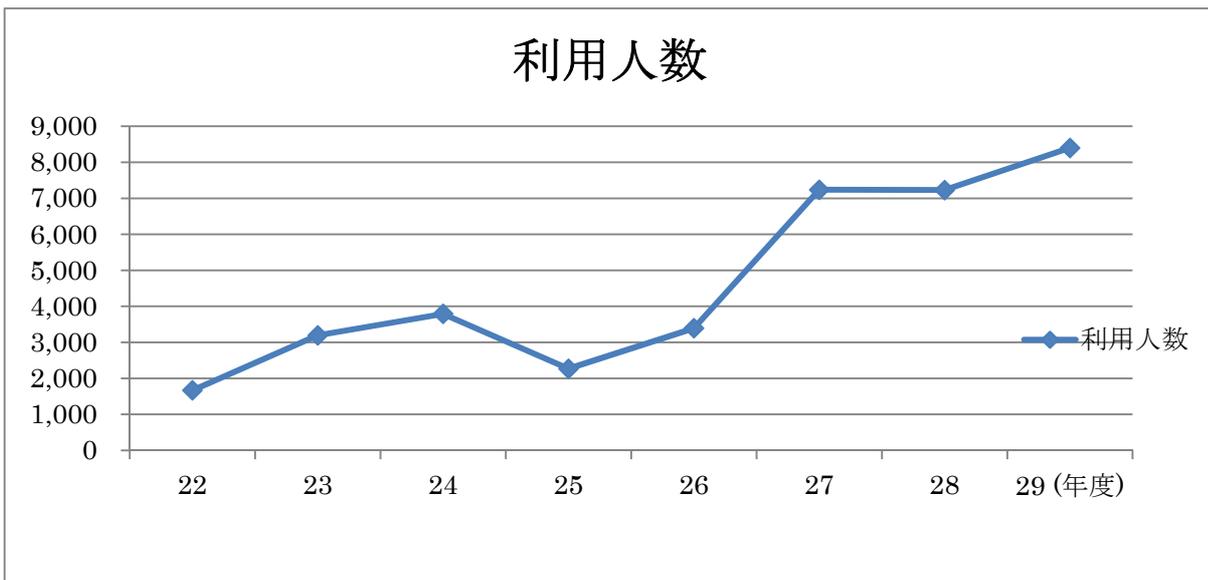
○ 予算の執行状況

歳出の千駄刈自然学校管理運営費は、予算額4,980千円に対して支出済額が1,867千円で、執行率は37.5%でした。支出済額の主なものは、体験プログラム委託業務の500千円、需用費の光熱水費289千円となっています。

○ 施設の利用状況

(9月30日現在)

区分		月							計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月		
利用 人数 (人)	施設利用(市)	0	0	0	0	0	0	0	
	体験プログラム等 (NPO)	11	204	778	2,510	4,799	96	8,398	
	計	11	204	778	2,510	4,799	96	8,398	
施設使用料(円)		0	0	0	0	0	0	0	



- 本年も9月末現在延べ8,398人の利用者がありました。NPO法人蓼科・八ヶ岳国際自然学校に管理委託しており、指定管理者となっていたところですが、決算内容を見ると、不定期の補助金130万円と茅野市事業委託料50万円の合計180万円あり、当法人の利益は280万円となっています。
- 冬季間の収入の確保等がなければ、難しい状況にあります。また、トイレの利用料の徴収も検討すべきと考えます。

## 茅野市こども館0123広場について

### ○ 予算の執行状況

歳出のこども館費は、予算額11,439千円に対し、支出済額4,777千円で、執行率は41.8%でした。支出済額の主なものは、嘱託保育士、臨時保育士の4名の賃金3,658千円等となっています。

### ○ 入館者の状況

(9月30日現在)

区分		月						
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
利用者 (人)	市内	651	929	649	1,029	899	865	5,022
	市外	519	643	409	667	769	632	3,639
	計	1,170	1,572	1,058	1,696	1,668	1,497	8,661
登録者 (人)	市内	36	48	40	38	36	29	227
	市外	66	101	67	71	135	79	519
	計	102	149	107	109	171	108	746
相談件数		17	30	28	25	20	26	146

### ○ 年度別利用状況

(単位：人)

年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
利用者	22,435	19,870	19,189	18,910	19,322	19,516
登録者	1,307	1,299	1,256	1,378	1,373	1,355
相談件数	365	344	270	398	418	378

平成14年の開館から平成28年度までの利用者数は、累計で332,468人となっています。今年度9月30日までの利用者数は、8,661人で、1日平均利用者数は、平日65人、土日祝日50人となっています。前年同期に比べて利用者数で1,799人減少し、1日平均利用者で11.1人減少しています。

少子化によって子どもの人数は減ってきていますが、リピーターが多く、年間延べ1万9千組の親子が訪れ、乳幼児と保護者の居場所としての多くの利用があります。

○ 運営・管理は、ボランティア、利用者代表者と行政担当者が0123広場運営委員会を設置し、施設の整備計画や行事予定等を協議しており、最近の傾向としては、お父さんが育児に関心を持てるような講座が開催され、土日のお父さんの利用が多くなり、講座に関心があり、育児に協力的な姿が多く見られるようです。

また、CHUKO らんどチノチノとの連携等、引き続き特色ある活動を望むものです。

○ 相談件数は、横ばい状態から徐々に増える傾向があり、こどもの発育に関する相談が増え、母親自身の育児疲れの悩みも増えてきています。必要に応じて関係部署との連携を図っていただきたい。少子高齢化が進む社会において、子育て、親育ちを応援し、育児力を身につけ、親も責任ある大人としての成長していくことを目指しながら、異年齢や多世代との交流が出来る学習できる場所として、市民はもとより、市外からの関心も高く注目されていますので、今後の運営にも大きく期待するところです。

## こども館CHUKOらんどチノチノについて

○ 予算の執行状況

歳出のこども館中高生広場運営費は、予算額7,661千円に対して、支出済額2,416千円で執行率36.6%でした。支出済額の主なものは、嘱託職員の賃金及び共済費2,340千円となっています。

○ 利用者の状況

(9月30日現在)

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
利用者 (人)	高校生	1,261	1,596	1,566	1,407	894	1,054	7,778
	中学生	149	210	120	262	322	203	1,266
	計	1,410	1,806	1,686	1,669	1,216	1,257	9,044

○ 年度別利用状況

(単位：人)

年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
利用者	14,049	15,255	14,074	15,914	9,063	9,044
登録者	1,081	1,006	1,183	1,180	787	686

(29年度は9月末)

今年度4月から9月までの利用者は、9,044人で、前年同期と比べて19人減少しており、その内、高校生の利用者数が7人減少、中学生の利用者数は12人減少となっています。

- CHUKOらんどチノチノは、子ども達が自ら考え行動に結び付けていく、社会教育の場となっています。この施設で活動している中高生が地域で発表できる場を設ける事により、中高生が地域にでて社会貢献の場となります。今年度も、この施設を利用しているバンド、ダンスグループによる自主企画のイベント **Summerchinock2017** が開催されました。また、市内の保育園や地区コミュニティ、こどもまつりなどのイベントに積極的に参加し、地域との交流も行っています。市内の学校の先生、教育関係者の理解を得ながら、多感な時期の青少年の相談等、継続的な活動が図られるよう職員体制についても配慮いただくようお願いいたします。

## 美サイクルセンターについて

○ 財産状況

土地	茅野市花蒔埋立地	4,780.0	㎡	市有地
	美サイクルセンター	11,015.5	㎡	借地
	茅野市不燃物処理場	6,652.7	㎡	借地
	茅野市最終処分場	18,153.36	㎡	市有地
	茅野環境館	1,472.3	㎡	市有地
	蓼科有機センター	3,730.0	㎡	借地
	合計	45,803.86	㎡	
建物	不燃物処理場 鉄筋鉄板ルーフデッキ	418.68	㎡	
	美サイクルセンター古紙梱包施設 鉄筋コンクリート	930.5	㎡	

放置自転車保管庫	軽量鉄骨	135	m <sup>2</sup>
茅野環境館	鉄筋コンクリート	421.2	m <sup>2</sup>
蓼科有機センター	軽量鉄骨造	445.5	m <sup>2</sup>
合計		2,350.88	m <sup>2</sup>

○ 予算の執行状況

歳入は、予算額40,520千円に対して収入済額が5,803千円で、予算額の内、諏訪南行政事務組合納付金26,097千円が12月以降に納入されることから、収入歩合は14.3%となっています。歳入済額の主なものは、古紙類等売却収入5,075千円となっています。

歳出は予算額510,209千円に対して支出済額256,598千円で執行率50.3%でした。主な支出は清掃費で、予算額504,198千円に対して支出済額250,771千円で、執行率は49.7%でした。支出済額の主なものは、諏訪南行政事務組合負担金150,672千円、資源物・不燃物収集処理費の委託料40,958千円、職員の人件費19,118千円等となっています。

○ 可燃物ごみ収集状況

(9月30日現在 単位：t)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
茅野市 (内委託収集)	1,261 (675)	1,566 (829)	1,445 (776)	1,631 (858)	1,977 (1,039)	1,523 (823)	9,403 (5,000)
富士見町	247	302	275	305	374	298	1,801
原 村	121	153	135	155	195	151	910

○ 年度別可燃ごみ収集状況

(茅野市分 単位：t)

年 度	平成26年度		27年度		28年度		29年度
	年 間	4~9月	年 間	4~9月	年 間	4~9月	4~9月
全 体	17,627	9,692	17,544	9,534	17,194	9,489	9,403
内委託収集	9,379	5,124	9,354	5,024	9,216	5,076	5,000

○ 資源・不燃ごみ処理状況

(単位：kg)

区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
古紙類	1,731,270	1,459,600	1,281,810	975,970	778,190	333,190
金属類	155,550	149,500	150,010	136,350	132,780	72,490
びん類	199,560	196,970	192,630	197,410	182,530	91,900
その他プラ	179,400	173,520	171,870	169,670	166,290	82,760
その他	110,830	113,860	101,030	89,626	90,470	42,050
粗 大	139,870	143,390	151,350	170,110	320,680	199,230
小 計	2,516,480	2,236,840	2,048,700	1,739,136	1,670,940	821,620
埋 立	129,420	118,410	120,300	137,240	120,220	64,550
合 計	2,645,900	2,355,250	2,169,000	1,876,376	1,791,160	886,170

※ 平成29年度は9月末現在

- 可燃ごみの焼却処分は、諏訪南清掃センターにおいて広域処理を実施しており、広域循環型社会の実現とともに最終処分に至るまでの事務の統合が必要と考えます。
- 平成28年度より木製家具、剪定枝についての委託により、資源化の実施をされており、より市民に活用されるよう情報発信されたい。
- 環境に対する市民意識の向上を図るための、環境教育の推進、環境美化活動等の継続的取組みを今後もお願いしたい。

### 危機管理室消防課について

- 予算の執行状況
  - 歳入の予算現額は23,613千円に対して収入済額は21,633千円で、収入歩合は91.6%でした。収入済額の主なものは、消防団員退職報償金基金繰入金の20,804千円となっています。
  - 歳出の予算現額は738,155千円に対して支出済額は358,539千円で執行率は48.6%でした。支出済額の主なものは、諏訪広域連合の消防特別会計への負担金に294,860千円、消防団員人件費に21,627千円、消防団加入促進事業費報償金が23,365千円となっています。
- 保育園、学校等への消火訓練等へは、出来る限りの協力をお願いしたい。将来の消防団への入団へのきっかけになればと考えます。
- 市民の生命財産を守る重要な役割を担っており、引き続き、業務の遂行に努められるよう望むものです。
  - 特に高齢化に伴い、独居高齢者や高齢者のみの世帯が増加してきており、消防団及び福祉関係諸団体等と連携協力して、その世帯の把握と災害時における対応の指導等に、引き続き努めていただくようお願いするものです。
- 年々、消防団員の確保が非常に難しくなっている地域が増えてきています。有事に際し、連携体制の強化は早急に求められる引続きの課題でありますので、地域との協議のなかで、今後の部の統廃合等も含め検討をお願いしたい。
- 火災の発生状況（参考）
  - 平成29年4月から9月までの火災発生件数は7件で、内訳は建物が5件、その他が2件でした。焼損程度の内訳は全焼が2棟、部分焼3棟でした。死者1名、負傷者3名、5世帯9人が罹災。前年同比の火災発生件数は、5件減少しています。
- 救急件数（参考）
  - 平成29年4月から9月までの、出動総数は1,101件でそのうち主な事由は、急病745件、一般負傷233件、交通事故87件となっています。